教育分野における草津商工会議所との連携・協力協定の締結について

【報1－1】

草津市と草津商工会議所との間で、小中学校の教育分野、とりわけキャリア教育の推進と企業活動の活性化を図るための「連携・協力協定」を締結します。将来の社会的・職業的自立にむけて必要な意欲・態度や能力を育成します。

■想定される主な共同実施事業
・職場体験実習の受入れ（３～５日間）
・協力企業リスト作成
・協力企業へのフィードバック（リーフレット等）
・授業での企業活動や理念の説明（職業講話等）
・教員と民間企業等との情報交換会(中学校6校と)

（１）児童・生徒のキャリア形成に資すること
（２）教育に係る調査研究に関すること
（３）その他教育の充実に資すること

協定を締結することによる効果・メリット

【学校側】
◆学校と産業界がパートナーシップを発揮して，互いにそれぞれの役割を自覚し，一体となった取組を進めることで、児童・生徒のキャリア発達を支援することができる。
◆地域の企業との連携により、身近なところで多様な企業活動が行われている現状を知り、私たちの生活と企業活動の関係性を学ぶことができる。

【企業側】
◆社会貢献事業の意向・興味がある企業のニーズに対応できる。
◆自社の知名度の向上を図ることができる。少子化や生産労働人口の減少等の課題に向けて、将来の人材確保対策につなぐことができる。